



エンゼル・グループの
レガシー・マイグレーション・ビジネスの
進め方

2010年2月7日

基本的な考え方

- お客様のニーズや状況により使い分けが可能なように、3つの方法論・手法を準備しています
 - 伝統的なレガシー・マイグレーションの手法
 - 一般的なレガシー・マイグレーションの手法です
 - メイン・フレーム(大型機)からLinuxなどの・サーバへの移行です
 - モダンなレガシー・マイグレーション
 - OSS(オープン・ソース・ソフトウェア)などのオープンなものへの移行します
 - ハイパー・レガシー・マイグレーション
 - モダンなレガシー・マイグレーション以外に、安価なPCサーバの利用や安い通信回線、シンクライアントなどを利用し、安価に信頼性の高いシステムの構築を目指します
 - OSS利用によるマイグレーション
 - スクラッチ開発よりは安く、短期間である
- お客様の新システムの目的・目標、予算、期間などにより、上記方法論・手法のうちから最適な方法でサービスをご提供します

第一の道:

伝統的なレガシー・マイグレーションの手法

- 伝統的なレガシー・マイグレーション
- メイン・フレーム(大型機)から一見オープン系に見えるがオープンでないシステムへの移行
 - 例: 日立の大型機VOS3のCobolから、IBMのsystem zのLinux上のマイクロ・フォーカス社のCobolへの移行
- 他社との違い
 - 実績のあるコンバータ・ツールによる変換を行い、期間が短く、コストが安い
 - Cobolに精通した技術者が多く、多くのマイグレーションの実績があります

第二の道:

モダンなレガシー・マイグレーション手法

- OSS(オープン・ソース・ソフトウェア)などのオープンなものへの移行
 - 例1: 大型機のCobolからインテル互換CPUのLinux上のOpen CobolやJavaへの移行
 - 例2: 大型機のDBMS(データベース)からインテル互換CPUのLinux上のPostgreSQLへの移行
- 他社との違い
 - OSS利用による運用コスト・保守コストの削減を目指します
 - OSやDBMSなどの初期費用、保守費の削減
 - 機能追加などのコストの削減

第三の道:

ハイパー・レガシー・マイグレーション手法

- モダンなレガシー・マイグレーションにとどまらずさらに効率化を目指す。
- 安価なPCサーバの利用や安い通信回線、シンクライアントなどを利用し、安価に信頼性の高いシステムの構築を目指す
- ビジネス・プロセス管理(BPM)のために、BPMN(ビジネス・プロセス・モデル記述)を作成し、業務全体の把握と可視化を行ないます
 - 情報システム部門の悩みを解決
- 他社との違い
 - BMPとコスト削減
 - システムの安全性、安定性の確保

第四の道:

OSS利用によるマイグレーション手法

- スクラッチ開発よりは安く、短期間である